

CASBEE® - 建築(新築) | 評価結果 |

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)グランドメゾン浄水ガーデンシティプロジェクトⅡ期-2	階数	地上18F
建設地	福岡県福岡市中央区薬院四丁目341-1	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域	平均居住人員	376 人
地域区分	7地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年7月 予定	評価の実施日	2021年7月5日
敷地面積	4,931 m ²	作成者	清水建設株式会社一級建築士事務所 林 淳哉
建築面積	827 m ²	確認日	2021年7月5日
延床面積	11,735 m ²	確認者	清水建設株式会社一級建築士事務所 林 淳哉

外観/パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5 ★★★★★☆

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値: 100% (184 kg-CO₂/年・m²)

② 建築物の取組み: 71% (138 kg-CO₂/年・m²)

③ 上記+②以外の: 71% (92 kg-CO₂/年・m²)

④ 上記+: 71% (46 kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

LR のスコア = 3.7

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 4.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	住宅性能評価で断熱等性能4等級を取得する計画とし、省エネルギーに配慮している。敷地境界線際の植栽の設置など、良好な緑地環境に配慮している。	その他 0
Q1 室内環境	断熱性能を平成28年基準による省エネルギー対策等級4とし、外皮性能に配慮。F☆☆☆☆の内装建材を採用し、室内空気環境に配慮している。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地内の日照・植栽条件に応じた中高木および緑地、建物利用者が自然に親しめるように中庭に経路を設け、良好な緑地環境に配慮している。
LR1 エネルギー	断熱性能を省エネルギー対策等級4相当、潜熱回収型給湯器、LED照明設備を採用することで省エネルギーに配慮している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ を参照値より抑制し、地球温暖化への配慮をしている。
Q2 サービス性能	躯体は劣化対策等級3相当とし、設備は耐用年数の長い配管材を採用し建物の長寿命化に配慮している。	LR2 資源・マテリアル 主要水栓に節湯C1、便器を節水型とし節水に配慮。PS、天井内配管等により設備との錯綜を回避し、部材の再利用の可能性を高めている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される